



平成 28 年 7 月 7 日

各 位

東京都千代田区麹町一丁目 4 番地  
松井証券株式会社  
代表取締役社長 松井 道夫  
(コード番号：8628 東証第一部)

**「東証マザーズ指数先物」の取引手数料決定のお知らせ**  
～『一日先物取引』において業界最安水準の 25 円に設定します～

松井証券は、平成 28 年 7 月 19 日（火）（予定）より取扱を開始する「東証マザーズ指数先物」について、『一日先物取引』の取引手数料を業界最安水準<sup>※1</sup>の **25 円**とすることを決定しました。

東証マザーズ指数は、日経平均株価と比べ日中値幅の変動率が大きい日が多く、また、東証マザーズ市場の株式売買代金のうち 7 割以上<sup>※2</sup>を個人が占めていることから、「東証マザーズ指数先物」は個人投資家による積極的な取引参加が期待されています。

当社は、証券業界で初めてデイトレード専用『一日先物取引』を導入し、返済期限を 1 セッションに限定する代わりに、通常の前物取引と比べ手数料が安く、高レバレッジでの取引を可能としています。この度、当社が「東証マザーズ指数先物」の取扱を開始するにあたり、『一日先物取引』の取引手数料を業界最安水準とすることで、デイトレーダーをはじめとする個人投資家に活用いただきたいと考えております。

なお、当社は「東証マザーズ指数先物」以外に、「TOPIX 先物」「ミニ TOPIX 先物」「JPX 日経インデックス 400 先物」「NY ダウ先物」の 4 銘柄についても、同日より取扱を開始する予定です。取扱予定の銘柄に関するサービスの概要は下記のとおりです。

取扱銘柄	約定 1 枚あたりの手数料 (円/税抜)		建玉上限(枚)	
	一日先物 取引	先物取引 (当社・通常)	一日先物 取引	先物取引 (当社・通常)
東証マザーズ指数先物	<b>25</b>	40	<b>1,500</b>	1,000
TOPIX 先物	<b>250</b>	300	<b>3,000</b>	2,000
ミニ TOPIX 先物	<b>25</b>	40		
JPX 日経インデックス 400 先物	<b>25</b>	40	<b>3,000</b>	2,000
NY ダウ先物	-	300	-	1,000

松井証券は、今後も個人投資家の利益に資するサービスの拡充に努めてまいります。

以上

※1 当社調べ、平成 28 年 7 月 7 日現在。

※2 出所：日本取引所グループ、「投資部門別売買状況（2015 年）」

※「一日先物取引」は、松井証券株式会社の登録商標です。

※「東証マザーズ指数先物」の一日先物取引は日中立会のみ取扱、「NY ダウ先物」は一日先物取引の対象外です。

※「TOPIX 先物」、「ミニ TOPIX 先物」の建玉上限は合算した枚数となり、TOPIX 先物 1 枚を 10 枚として換算します。

※先物取引の取扱全銘柄を合算した建玉上限は、「日経 225 先物」「日経 225mini」を含め、一日先物取引では買建玉、売建玉それぞれ 3,000 枚まで、通常の前物取引では同 2,000 枚までとなります（「日経 225 先物」「TOPIX 先物」の建玉枚数 1 枚を 10 枚として換算）。

大正7年創業以来、昔も今も個人のお客様とともに



<http://www.matsui.co.jp/>

- 「東証マザーズ指数先物」、「TOPIX 先物」「ミニ TOPIX 先物」「JPX 日経インデックス 400 先物」「NY ダウ先物」についての案内は、準備中の内容を基に作成しており、今後変更になる可能性があります。

<金融商品取引法に係る表示>

- 株価指数先物取引は、対象とする株価指数の変動等により価格が上下するため、損失を生じるおそれがあります。また、取引金額が差入れる証拠金の額を超える場合があるため、損失額が差入れた証拠金の額を上回る可能性があります。一日先物取引では少額証拠金制度を採用するため、このリスクが高まります。
- ロスカット口座の開設や一日先物取引の利用により、ロスカットルールが適用される場合でも、相場が急激に変動した場合や流動性が低い場合等には、損失をあらかじめ設定した範囲内に抑えられないことがあります。なお、一定時間ごとに余力を再計算するため、市場の高値圏または安値圏でもロスカット注文が発注される場合があります。
- 先物取引（一日先物取引含む）の委託手数料はインターネット経由の場合、約定 1 枚あたり 300 円が上限です。※手数料表示は税抜です。
- 必要証拠金は「SPAN 証拠金の計算式をもとに当社が計算した額×当社が定める掛目ーネット・オプション価値の総額」です。現金必要証拠金は、「必要証拠金×50%」です。一日先物取引では、原則として、立会時間中は必要証拠金額を減額した少額証拠金を適用します。
- 取引金額の必要証拠金に対する比率は、SPAN をもとに、取引全体の建玉から生じるリスクに応じて計算するため、記載できません。一日先物取引では、原則として、立会時間中、通常の前物取引と比べてこの比率が高くなります。
- 一日先物取引の弁済期限は、新規建を行ったセッションのレギュラーセッション終了までです。期限までに建玉が決済されなかった場合、お客様の口座において当社の任意で当該建玉を決済します。
- SPAN 証拠金額に対する掛目や現金比率、少額証拠金額、証拠金の種類、代用有価証券の掛目、建玉上限は当社独自の判断によって変更することがあります。ロスカット口座を開設している場合、SPAN 証拠金額に対する掛目の変更等によるロスカットラインの変動によっても、ロスカット注文が発注されることがあります。
- 当社の都合により、夜間立会の注文受付開始が遅延すること、または当日の取扱ができないことがあります。
- 当社 WEB サイトの契約締結前交付書面、取引規程、取引ルール、ロスカット口座に関する説明書、一日先物取引に関する説明書等をご覧いただき、内容を十分ご理解のうえ、ご自身の判断と責任によりお申込みください。
- 口座基本料は個人の場合には原則無料です。  
※各種書面の郵送交付には、税抜年間 1,000 円をご負担いただく場合があります。
- 業者名等 松井証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 164 号
- 加入協会名 日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会

【お客様からのお問い合わせ先】  
口座開設サポート（平日 08:30～17:00）  
0120-021-906（03-5216-0617）

【報道関係からのお問い合わせ先】  
常務取締役 和里田 聡  
03-5216-8650